

アンケートご協力をお願い

おかえりなさい プロジェクト

「あなたの家にかえろう」は、2006年8月に冊子を制作して以来、既に7万部配布されています。この冊子を更に有効活用するため、アンケート調査を実施しております。冊子についてご意見を広くお聞かせ願えれば幸いです。何とぞご協力頂きますようお願い申し上げます。

Q 1 あなたの立場についてお尋ねします。該当する番号を一つ選び で囲んで下さい。

1. 患者 2. 患者の家族 3. 一般市民
4. 医師 5. 看護師 6. 薬剤師 7. ケアマネジャー
8. 福祉関係者 9. 研究者 10. その他 ()

Q 2 年齢 () 歳 性別 (男 ・ 女)

Q 3 冊子「あなたの家にかえろう」をどちらで入手されましたか、一つ選んで下さい。

1. 医療機関から 2. 講演・研修会場で
3. 事務局からご自身で取り寄せられた 4. その他 ()

Q 4 ご自身の最期はどこで迎えたいですか、一つ選んで下さい。

1. 病院 2. ホスピス・緩和ケア病棟 3. 施設 4. 自宅
5. その他 ()

Q 5 「あなたの家にかえろう」を読まれて、「在宅ケア」に対する認識は変わりましたか？一つ選んで下さい。

1. 自宅でも最期まで過ごせると思った 2. 選択肢の一つとして考えたい
3. 理想ではあるが現実には困難と感じた 4. その他 ()

Q 6 Q 4で「現実には困難だ」という回答を選択された方にお聞きします。

その理由は下記のどれかにあてはまりますか？（複数回答可能）

1. 24時間の支援体制が不十分である
2. 緊急時の対応に不安がある
3. 痛みやその他症状が自宅で緩和できるか不安である
4. 在宅ケアの情報を調べる手だてや相談窓口がない
5. 介護する家族に負担がかかる
6. 経済的な不安がある
7. 食事や栄養面の不安がある
8. 一人暮らしなので自宅は困難である
9. その他 ()

Q 7 「あなたの家にかえろう」の内容に関する質問です。この冊子は下記の13項目から成り立っています。1～13の内容の中で、役にたったと思われる項目と、不要であると思われる項目の番号を3つずつあげて下さい。

1. 家にかえりたい。かえしたい。
2. 家に帰りたいと思ったら
3. 利用できるサービスと探し方
4. とっても大事な医療制度とお金のはなし
5. ただいま。おかえりなさい。
6. あなたへ
7. あなたの大事な人たち
8. どうしよう！
9. ちょっとしたアイデア
10. それぞれの場面
11. 旅立ち（旅立ちまでの体の変化）
12. 悲しみ
13. 家でもだいじょうぶ

役にたった項目 () () ()

その理由 []

不要だった項目 () () ()

その理由 []

Q 8 その他、感想や今後冊子に盛り込めばいいと思われる内容、冊子の配布方法など何かご意見やアイデアがありましたら、お教え下さい。

[]

最後に家族や身近な人を看取った経験がありますか。 1. ある 2. ない
その場所はどこですか？ 1. 病院 2. 自宅

アンケートは以上です。ご協力誠に有り難うございました。

おかえりなさいプロジェクト事務局

〒661-0043 兵庫県尼崎市武庫元町2丁目12-1 さくらクリニック内
06-6431-5555 Fax 06-6431-0666 メール okaeri_p@yahoo.co.jp